



【一泊写真コンテスト】

地区連絡部門では、去る4月16日・17日の一泊旅行「玉造温泉」の写真コンテスト審査会を6月14日に行い、廣瀬伸彦理事長・北條巖副理事長・小坂文夫専務理事・堀田芳孝専務理事・植田順地区連絡委員長・有田行雄編集委員長、合計6名の関係役員が集まり厳正に審査を致しました。

今回も、昨年と同じ府下各支所から9名(19点)の応募がありました。その中で、最優秀賞は、峰山支所の林同来先生が受賞されました。

この表彰は、7月28日開催の第34回通常総会懇親会の席で行われました。



最優秀賞 峰山支所 林 同来先生「塩田王の野崎家」

全国税理士共栄会だより

No.363
(2006年7月号)



昨年のキャンペーンで優秀な成績をあげた下記の提携生命保険会社営業職員が、今年も「通行手帳」を持って税理士事務所を訪問いたします。

関与先と税理士業界の緊密のために、皆さまの力強いご支援をお願い申しあげます。

●第21回全国統一キャンペーンは次の生命保険会社の協力を得て進められます。

- 朝日生命 ●第一生命 ●日本生命 ●明治安田生命 ●住友生命 ●富国生命 ●アクサ生命
- AIGエジソン生命 ●アリコジャパン ●マスミューチュアル生命 ●AIGスター生命

全税共の事業はホームページでご案内しています。<http://www.zenzeikyo.com/>

素晴らしい 命溢れる ような顔
入道雲 夏の扉を 押し開ける
あらいやだ 父ちゃんそつくり 子の寝相
先生と 呼ばれ思わず 辺り見る
夢という 名の荷車を 引き生ける

下京支所 伊藤 桂春

全国税理士共栄会だより

No.364
(2006年8月号)



平成18年夏

全国税理士共栄会
会長 久原 久
他役員一同



第21回全国統一キャンペーン、間もなくスタート
提携生命保険会社の営業職員が「通行手帳」を持って事務所を訪問いたします。

昨年のキャンペーンで優秀な成績をあげた下記の提携生命保険会社営業職員が、今年も「通行手帳」を持って税理士事務所を訪問いたします。

関与先と税理士業界の緊密のために、皆さまの力強いご支援をお願い申しあげます。

- 朝日生命 ●第一生命 ●日本生命 ●明治安田生命
- 住友生命 ●富国生命 ●アクサ生命 ●AIGエジソン生命 ●アリコジャパン ●マスミューチュアル生命 ●AIGスター生命

全税共の事業はホームページでご案内しています。<http://www.zenzeikyo.com/>



『福知山市』

私は、旧夜久野町民でしたが、合併により「福知山市」の住民となりました。

福知山市は、由良川流域の福知山盆地に位置する街で、昭和12年4月に市として誕生しました。平成18年1月1日には、近隣の三和町・夜久野町・大江町と合併し、面積が552.57km²、人口が約8万4千人となる新しい福知山市がスタートしました。

福知山市は、天正7年、丹波を平定した明智光秀が福知山城を築き、城下町として、また、商都として発展してきました。

一方、明治31年には歩兵20連隊が設置され軍都としての性格を強めることもあったようです。今は、陸上自衛隊福知山駐屯地が置かれています。

今や福知山駅付近連続立体交差事業が推進される中で、平成17年11月にはJR福知山駅の高架開業が実現



高架開業のJR福知山駅

『京都市伏見区』



伏見支所 三木康弘

わが京都市伏見区は、京都市の最南部に位置し、人口は約28万人で京都11区の中で最大の人口を誇る区です。区内には、JR奈良線、近鉄京都線、京阪本線・宇治線が走り、さらに名神高速道路及び京滋バイパスもあり大変交通の便に優れたところです。

また、伏見桃山御陵、醍醐寺、寺田屋、御香宮等の観光名所も数多くあります。近年は数年前のNHK大河ドラマの影響もあり多くの観光客で賑わっております。

今回は、みなさんが伏見に遊びにこられた際に少しでもお役に立てるように、これらの観光名所の中から隠れた名スポットである『御香宮神社』をご紹介します。

御香宮神社は、京阪伏見桃山駅から東へ徒歩5分のところにあります。御香宮神社の名前の由来は、伝承によると「863年境内より良い香りの水が湧き出し、その水を飲むと病が治ったので、ときの清和天皇から御香宮の名を賜った」とあります。この水は、今でも



わが京都市伏見区は、京都市の最南部に位置し、人口は約28万人で京都11区の中で最大の人口を誇る区です。区内には、JR奈良線、近鉄京都線、京阪本線・宇治線が走り、さらに名神高速道路及び京滋バイパスもあり大変交通の便に優れたところです。

し「北近畿の都」としての街づくりが進んでいます。

わが自慢の文化面では、○400年の伝統を受け継ぎ、「ドッコイセ、ドッコイセ」と福知山音頭に合わせて踊りの輪が何重にもできて踊り続ける福知山踊り。○毎年8月15日に由良川の音無瀬橋下河川敷一帯を会場に華麗に夜空を彩る花火大会。

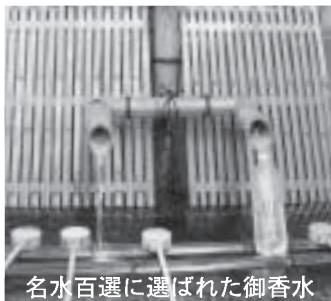
私の住む夜久野地域は、農村都市交流拠点として進んでいます。○京都府登録無形民俗文化財…二階が回転する「ダシ(山車)」の巡行、古今東西の物語を山の幸等を材料にして作る「野菜のダシ(つくりもん)」。額田のまつりは毎年10月第2土・日曜日に繰り広げられます。

○夜久野は星空がきれいに見える町、「銀河鉄道999の町」。世界的に有名な天文学者の故荒木俊馬先生は夜久野に在住の折「大宇宙の旅」を執筆された。

日本を代表する漫画家である松本零士先生は、子供の頃その本を読まれ感動。後に漫画家となられて「銀河鉄道999」を生み出された。夜久野はその発想が生まれた町なのです。



額田のまつりの
「野菜のダシ(つくりもん)」



名水百選に選ばれた御香水

社殿前に汲み口があり、絶えすことなく湧いており、自由にペットボトル等で持ち帰ることができます。実際に私も飲んでみると柔らかい感じがし、調べたところ、やはり超軟水ということでした。また、この水は環境省の名水百選にも選ばれています。

表門は伏見城の大手門を移築したもので、桃山期の貴重な遺構になっています。そのほか、少し境内を散策すると樹齢約400年の椿の古木が見つかります。この椿は、豊臣秀吉が伏見城築城の際、各地から集めた茶花の一つと伝えられています。



伏見城の大手門を移築した御香宮神社の表門

みなさん、是非一度、ペットボトルをご持参のうえ、椿の開花シーズンに伏見まで遊びに来てください。

私の残したい風景

『石塀小路界隈』

中京支所 糀田 靖子



初めて訪れる観光客はテレビや雑誌で見るあの路地が、どこにあるのか戸惑うのではないか。しかし、一步足を踏み入れると

別世界が現れます。朝もやの静寂のなか、履物の音が響き渡り却って辺りの静けさを感じられます。夏の夕暮れ時、水打ちされた路地

の石畳にも初夏のさわやかさを感じる事ができ、何ともいえない情緒があると思います。そして夜、この路地はまた違った表情を見せることでしょう。

開発の手が入る古都のなかにあってこのような景色



はピントとなりつつあります。だからこそ今日の前にある、この町ならではの風景をいつまでも残すのが、私たち京都人の使命ではないでしょうか。

『京おとこに京おんな』

中京支所 南 博光



京の都は山に囲まれた洛中をまっすぐに流れる鴨川に魅せられている。鴨川に一人座り、水面をじっと眺める。

祇園精舎の鐘の音、諸行無常の響きあり、しかし変わらないものもある。

「東おとこに京おんな、粹おとこに情の錦。

鴨川の水で産湯を使い、楚々と起きたる京美人」

京の女性は、とくに評判がいい。歴史的にも、とても男性の比なんぞではない。

「東男に都の女郎、粹と情を

一つに寄せて色で丸めた恋の山」

と淨瑠璃にもある。



京おんなにたとえていったのである。

京おんなの美しさは、ことほどさように印象的であつ

古くから男女の美学的な典型として男が「粹」なら女は「情」、その代表を、東おとこ、

たのだろう。

京おんなが美しさの概念を満たしているのは、最近まで美人の秘訣として「鴨川の水で産湯をつかったから」という言い習わしが生きていたものだ。

かような幽玄なる世界、京都、そこには日本の伝統文化が根付いている、「和の心」、美しいもの、雅なもの、洗練されたものに対するあこがれと、それをどこまでも追い求めていく強い意志がある。

もともと花鳥風月に精進し、詩歌、文芸、俳諧、絵画、茶道などをたしなむ風流がここにはある。それによって自然を楽しみ一体となっていた。



美しいもの、それは貧しくとも内を清めるものであり、豪華さを美の頂点とする類の美意識とは全く異なる次元のものである。その表現は的確かつ簡潔で磨きぬかれ、内側には秘められた情熱がある。京都にはそんな美しいものがたくさんある。そんな心を京都人は歴史と伝統という形で受け継いできたのである。

先人の智慧を掘り起こし、かつてあったやり方にこれからあるべき相を正確に知る、京都人は伝統文化とこの町を伝承し、心の豊かさと日本人としての誇りを得るように努力しつづけよう。

「京おとこに京おんな」そんな言葉がこれからは主流になるのではないだろうか。京都万歳!!

『今に息づく、大原女さんたち!』

中京支所 林 良三郎



ようやく梅雨が明け早や猛暑の辛い日々を迎えていました。さて先日、京都府から「観光客数が7,087万人(前年比103.2%)」と発表され5年連続最多記録を更新したとの事、その訪問先として〔①清水寺②嵐山③金閣・銀閣寺等の順でテレビドラマ「義経の舞台・鞍馬貴船」が14位から7位躍進〕との事でした。



時代祭にて

処で皆さんは美しい大原の里で新緑と錦秋の2回行われる「大原女まつり」をご覧になりましたか?5月には大原女装束時代行列が練り歩きます。大原に伝わる民族衣装で白川女、桂女と共に各々の美しさで眼を楽しませてくれます。春は桜に紫陽花から新緑へ、秋には燃える紅葉が、そして冬には薄墨色から純白の積雪にも…と四季折々の風景に溶けこみ培まれてきた「大原女さん」たくましく、美しいその魅力に強くひかれ、「私の残したい風景」として大切に温めつつ、一人でも多くの方に訪ねて頂ける事をおすすめしてい

ます。大原女装束は仕事着であり乍ら、柴を都(平安京)へ運ぶ為に盛装し、「室町」には、黒地・麻の着物に赤い帯、白無地の手ぬぐいを、「江戸」では紺地の木綿着物に濃紺の手ぬぐい、「明治」には赤いタスキと絣の前掛けが加わり今日のあでやかさに変遷をみています。秋の時代祭「中世婦人列(大原女)」行列に於ても見られます。

今ではこの衣装で実際、働いた経験者は僅かですが、大原女のたくましい精神力と衣装は母から娘へと受継がれていると伺いました。

現在では大原名物となった「朝市」や「大原観光保勝会」(電話075-744-2148)で変身の衣装貸与があるのでご相談されては?

平家物語・礼門院隠棲のロマンを秘めた美しい山里の自然が、三千院・寂光院等千古の「み仏と法灯」



大原女たち

を今に「極楽往生と心の癒し」を願う人たちを優しく迎えて下さることでしょう。

法人・個人事業主のお客さまに

京銀ビジネスカードローンR

ご融資極度額 》 500万円・300万円

ご融資期間 》 最長2年以内 [所定の手続により更新可]

- ◆担保・保証人は不要!
(法人のお客さまの場合のみ代表者を保証人とさせていただきます)
- ◆インターネットE-Bの活用で、お借り入れ・
ご返済の手続が可能!もちろん、専用カードで
ATMのご利用も可能!
- ◆急な資金需要があっても安心!
※お申込みに際して所定の審査をさせていただきます。
場合によってはお申出に添えない場合がございます。

詳しくは下記のフリーダイヤルまでお気軽におたずねください。

飾らない銀行 京銀ビジネスデスク
0120-075-803
受付時間:9:00~17:00(月~金)
※ただし銀行の休業日は除きます。

京都銀行
<http://www.kyotobank.co.jp/>

ありがとうございます。
これからも

地域とともに コミュニティ・バンク

地域とともに…これが「コミュニティ・バンク」の原点です。

地域の皆様にとって一番近い存在であるように、
これからも京都税理士共同組合のみなさまとともに歩んでまいります。



<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

シリーズ =路線バスの終点へ=

左京区最北端 広河原

編集委員 間嶋 利行

編集委員長の「第3回路線バス終点へのシリーズはお前が行って来い」の一聲で、私の夏休み3日間は潰れてしまった。

行先を数箇所委員長に上申したところ、いずれも何らかの難癖をつけられ「もっと遠方に行け」とのこと。ならばと、京都の地図を眺め回し、ここぞと決めたのが左京区最北端「広河原」。

長かった梅雨がやっと明け、朝からうだるような超快晴の日、顔と腕に日焼け止めクリームを塗りたくり始発のバス停「京阪出町柳駅」に向かった。

シリーズ1回目の筆者は、バスの運転手さんから終点の情報を入手していたので、私も発車15分前に到着したがバスがなかなか来ない。やっと発車5分前にバスは来たが、運転手さんは発車準備で忙しく私の問い合わせには反応がなかった。



バスは予定通り定刻7時50分発車した。乗客は若者と年配者のハイキンググループの十数名と私。途中数名の乗降客と京都

バスのバス誘導員

(二ノ瀬あたりから鞍馬温泉までは道幅が狭く、バス通過時は無線でバスを誘導する) 4名乗り込む。

バスは鞍馬から広河原間は自由に乗り降りが出来、そのためバスの接近を知らせる音楽がバスのスピーカーから流されている。

乗客は、花背山の家前から大悲山口辺りで大方降り花背辺りで乗り込んだ上品な老夫婦と私が終点の広河原で下車した。時に9時46分、実に1時間56分。京都市内の路線バスでは一番長い路線バスではないだろうか。情報入手先の運転手さんは、さっさと休憩小屋に入ってしまったので、広河原唯一の喫茶店「庄兵衛」に入り、広河原の情報を一杯700円もするコーヒーの代償として入手にかかった。「庄兵衛」の女将曰く「広河原にはこれといって見るものは無いが自然だけが自慢できる」とのこと。

ここで、広河原について説明しておきます。

広河原は、京都市左京区の北部三地域(広河原、花背、久多)の一つで、広大な面積を有するが、所帯数は44、人口は116名と少なく急激に過疎・高齢化が進

んでいる。広河原バス停より数キロ奥にある佐々里峠は、日本海に注ぐ由良川水系と瀬戸内海に注ぐ桂川水系との大分水嶺となっている。佐々里峠の峠下には広河原スキー場がある。スキー場は一時休業をしていたが近年再開しているそうです。

広河原の自然を満喫すべき、尾花谷川(桂川の源流の一つ)の川沿いをぶらぶらと。ふと、川面をのぞくと腹のあたりが黄色と青の魚が猛スピードで泳ぎまわっていた。天然の鮎である。食べたことはあるが、見るのは始めてである。さっそく、近くの遊魚券販売所で鮎釣りを交渉してみたが、用具がないとダメとのこと。ただ、用具を貸してもこの人は一匹も釣れないだろうとの親心だったと思う。広河原の人々は素晴らしい親切でやさしいのである。なにしろ、喉の渴いた私が民宿のおじさんにビールを注文すると350mlの缶ビール3本で500円の請求である。それもおつまみ付きである。広河原ではビールが安いのだろうか。ちなみに、鮎釣りの一日券は6,700円とのこと。

川は諦め、山に入ることにした。広河原の山々はどこを見ても美しいのである。昔は北山杉として大いに栄えたであろうが、近年、林業の衰退により若者が村を離れてしまった。なぜ杉木立がよく手入れされているのかを、路傍で草刈をしていた老人に尋ねてみた。答えは、杉木立を養生するとお上から資金の援助が出ること。治水のためであろうか。老人もよく山に入るらしい。ただ今年は雨が多くマムシがよく出るため、ひざ上までの長いゴム靴を履いているという。今年はすでに6匹退治したらしい。私が山も諦めたのは言うまでの事は無い。どう考えても2時間で血清が届くとは考えられないからである。携帯電話の針が一本も立たない場所なのである。

最後に、広河原に伝わる素晴らしい伝統行事を紹介



しておきます。精霊送りと火災予防、農作物の豊作を祈願する火の祭典。河原や畠道に差し込んだ約千本の松明に点火、高さ20

メートルの大傘へ松明を投げ上げ火をつける勇壮なお祭り。毎年8月24日、村を離れた若者が故郷に帰ってこの「広河原松上げ」に参加しているはずである。

今、鬼ヤンマ・銀ヤンマが悠然と飛び交っているこの広い河原に、このお祭りが終わった頃には秋風が吹いていることと思われる。